

事業所名

多機能型重症児デイサービス ユリシーズ

支援プログラム

作成日

2025 年

3 月

12 日

法人（事業所）理念		家族に寄り添い ともに過ごす ～重い障がいのある子どもその家族も自分らしく過ごせるように～					
支援方針		<ul style="list-style-type: none"> <li>・お子さんやご家族の生活に対する意向を確認し、個々のニーズに応じたサービス提供を心がけます。</li> <li>・お子さんの発達段階に合わせた活動や支援を行うことで、成長発達を促していきます。</li> <li>・多職種が専門性を生かしたチームアプローチを実践し、多様な視点からお子さんの成長発達を支援していきます。</li> <li>・保育園、学校、他の事業所や医療機関と連携し、協働してお子さんを支援していきます。</li> </ul>					
営業時間		9 時	0 分から	18 時	0 分まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>・心身の状態の観察</li> <li>・医療的ケア（人工呼吸器管理、酸素療法、吸引、経管栄養、排泄支援等）</li> <li>・入浴支援</li> <li>・生活リズムや習慣が身につくような支援計画</li> </ul>					
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> <li>・五感（味覚、嗅覚、聴覚、視覚、触覚）を刺激するような遊びや活動</li> <li>・手遊びやリズム体操</li> <li>・理学療法士等による運動発達を促すような練習</li> <li>・活動に合わせ坐位でのポジショニング</li> </ul>					
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・制作活動では手を使った巧緻運動により感覚の認知を促し、作品をみることで空間認知を促す</li> <li>・季節の行事を体験することで季節の流れに対する興味・関心が持てるよう取り組む</li> <li>・お子さんに合わせたタイムテーブルを作成し、タイマー等を利用しながら時間に対する認知の形成を促す</li> </ul>					
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お子さんの状態に合わせたコミュニケーション手段（言語、ジェスチャー、絵カード、表情、身体の動き等）を模索し、時間をかけてかかわる中で、コミュニケーション能力を高めていく</li> <li>・身体の動きや動作に合わせた声掛けを行い、動きと言語のマッチングを促す</li> </ul>					
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スタッフとの継続的なかかわりにより、信頼関係を強くし、安心して過ごせるようにする</li> <li>・他の利用児とのかかわりのなかで、集団活動の楽しさを感じる機会になる</li> <li>・公共施設等の施設外の活動で活動の幅を広げる</li> </ul>					
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> <li>・家族が日常生活の中で、不安や困難に思っていることを確認し、福祉制度や社会資源の活用等の情報を提供します。</li> <li>・家族交流の場を提供します。</li> </ul>			移行支援		<ul style="list-style-type: none"> <li>・各ライフステージの切り替えを見据えて、移行に向けた準備を支援します。</li> </ul>
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校や保育園、他の事業所と連携を行います。</li> <li>・医療機関と連携し、全身状態の安定を図ります。</li> </ul>			職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> <li>・研修会への参加 事業所内での勉強会</li> <li>・ヒヤリハット、事故の事例を共有し、対策を検討します。</li> </ul>
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> <li>・季節に合わせた行事 お誕生会 家族の交流会 お出かけ等</li> </ul>					